

## 子どもはわがまちの宝

～かつやまっ子応援ネットワークの取り組み～

今年度、各地区で行われた青少年健全育成活動の取り組みをご紹介します。

### ◆防災体験事業（野向地区）

9月の「防災月間」に併せて福井市防災センターへ防災体験に行き、子どもと大人と一緒に地震体験や台風体験をしました。



### ◆荒土町民体操祭（荒土地区）

子どもから高齢者まで約200人が集まって、夏休み恒例の町民ラジオ体操祭を開催しました。体操祭終了後は、校庭の草むしりを行いました。

### ◆キャップアートに挑戦（北郷地区）

夏にペットボトルキャップ回収工場を見学し、秋の文化祭でキャップアートに挑戦しました。4,608個のキャップで「リラックマ」を描きました。



### ◆城山整備・自然観察会（鹿谷地区）

大人と子どもたちが一緒に城山を整備しました。また、鹿谷町の歴史や自然について学習し、その素晴らしさを再認識しました。

### ◆おやこの楽しい食育教室（遅羽地区）

子どもたちに食育を通じて勝山の伝統料理の魅力を知ってもらおうと、公民館で「おやこの楽しい食育教室」を開講しました。

### ◆合同クリスマス会（勝山地区）

子ども会の代表者や地域の方と協力して合同クリスマス会を開催し、100人を超える子どもたちがマジックやゲームをして楽しみました。

### ◆西の子左義長（勝山地区：西校区）

学年ごとに短冊や作り物、川柳などを作り、6年生は笛・太鼓の演奏を披露する予定です。たくさんの方のお越しをお待ちしています。

### ◆成器南小学校開校記念行事

（勝山地区：南校区）

卒業生から学校の歴史を学び、一緒に給食を食べたり劇を鑑賞したりして、子どもと大人が交流しました。

### ◆地区行事のお手伝い（猪野瀬地区）

地区の運動会で小学生は民生委員と一緒に募金を呼びかけ、中学生は運営役員として協力しました。また文化祭では模擬店の手伝いなどを行いました。

### ◆よし刈り交流会（平泉寺地区）

小学校全児童と地域住民と一緒に池ヶ原湿原の保全活動を行い、刈り取ったよしを使って「よし編み交流会」を開催しました。



### ◆ゴム動力飛行機づくり（村岡地区）

村岡町連合壮年会の方に教えてもらいながら、子どもたちがゴム動力飛行機を作りました。



## 「勝山エコライフ」コラム



### 第24回 勝山の魅力を高め、課題を改善する活動

今年も多くの子小学生と市民によって赤とんぼ調査が行われました。村岡小学校でマークされたアカカネが、夏に赤兎山の頂上で再捕獲され、3年連続の移動記録が生まれたことは記憶に新しいでしょう。

課題を改善する活動

この他にも行われた活動としては、②希少な水草バイカモの保全、③ゲンジボタルの保全、④市内のツバメの分布調査、⑤きれいな空気の環境指標生物であるウメノキゴケの調査、⑥勝山の林業の実態調査と間伐材利用への提言、⑦オオキンケイギク、セイタカアワダチソウ、ブルーギル、オオクチバシなど生態系に大きな影響を与える外来種の駆除、⑧河川や街のゴミ調査と大人にゴミを捨てさせない提言、⑨池ヶ原湿原のヨシ刈りと利用、⑩ビオトープの再生などがあります。

## 子どもたちの様々な活動が高い評価を！勝山をもっと好きになる

目的としています。これらの活動は、高く評価されました。赤とんぼの調査活動はFBCのかがやき基金を、赤とんぼに関する発表を行った東邦大学の菅原さんは学会から奨励賞をいただきました。9月に行われた里山国際会議では、鹿谷、村岡、荒土の3小学校が発表を行い、高評価をいただきました。成器南小学校の6年生は、修学旅行先の大阪、京都、奈良において、勝山の水と空気のきれいなさ、赤とんぼの数などを比較調査することを通して、都会にはない勝山の魅力を捉えてきました。その結果、修学旅行前に比べ、将来勝山に住みたい子どもの数が増えたのです。普通は逆の結果になりますから、これは画期的な成果です。まさに勝山を持続可能にする教育ではないでしょうか。これからも勝山を好きになる、自分でもっとよくする活動を続けたいと思います。

### “環境保全に役立てて”

## えちしん「環境クリーン定期預金 エコ想い」契約金額に基づく金額を寄付

11月28日(木)、越前信用金庫の西野浩一理事長が市役所を訪れ、勝山市に34万円を寄付されました。この金額は、同金庫が取り扱う「環境クリーン定期預金 エコ想い」の総契約金額により決定されています。

この寄付金は、「かつやまをきれいにする運動」宣言団体の活動支援などに使われます。



市長に寄付金を手渡す西野理事長

### 勝山城博物館に

## PRキャラクター誕生！

昨年、勝山城博物館が開館20周年記念事業として企画し公募していたイメージキャラクター4体の名前が決定しました。

今後は、シールやパンフレット、ポスター等に活用され、勝山城博物館をPRしていきます。



ちゃまちゃま



わんぱく-城之助



かつめ 勝女ちゃん



へいち坊